

下水道事業会計の財政公表

～平成29年度の経理状況などをお知らせします～

▶問い合わせ
下水道グループ (☎859052)

登別市のマンホールのふた

個別排水処理施設事業

『個別排水処理施設事業』では、

『公共下水道事業』では、各家庭から排出される生活排水などを処理するため、主に市街地において、生活排水などを若山浄化センター(処理場)に運ぶための下水道管(汚水管渠)や処理場本体の整備を行うとともに、大雨時の浸水対策として、雨水を川などに排出するための下水道管(雨水管渠)を整備しています。

公共下水道事業

市の下水道事業では、公共下水道事業と個別排水処理施設事業を行っています。

下水道事業の概況

下水道は、私たちの生活から出る洗濯やお風呂、食器洗いなどに使った『生活排水』やトイレで排せつされる『し尿』を処理して、清潔で快適な生活環境を保つために役立つほかに、『雨水』を速やかに排水して、道路の浸水被害を防ぐなど、目に見えないところで私たちの暮らしを支えています。

今号では、平成30年3月31日現在における平成29年度の下水道事業の経理状況などについてお知らせします。

経理の状況

経理状況を明確にするため、下水道事業会計の予算・決算を『収益的収支』と『資本的収支』に分けています(5ページの円グラフと表を参照)。

污水管渠を整備していない地域において、市民の皆さんの希望に応じて、各家庭に浄化槽(生活排水などをきれいな水に処理して、川などに排出するための設備)を整備しています。

◎下水道の整備状況

(平成30年3月末時点)



登別市の人口

48,519人

下水道を利用できる
地域に居住している
市民

46,437人
(人口の約96%)

うち、生活排水などの
排出に下水道を利用
している市民

40,243人

◎浄化槽の設置状況

(平成30年3月末時点)

設置基数

79基 (昨年度比+11基)

収益的収支

施設の維持管理などを行うための収入と支出のことです。

資本的収支

すでに設置された施設の更新や新たな施設の整備を行うための収入と支出のことです。